

1. 3 年生の進路について

12 月に入り、四年制大学や短期大学校・専門学校等の選考通知も届き、多くの生徒の進路が決まりつつあります。そのような中、鹿児島大学・北九州市立大学の合格者がでました。おめでとうございます。今回は、鹿児島大学へ合格した生徒へインタビューしてみたいと思います。

○ 大学進学を意識したのはいつからですか？

私が国立大学への進学を意識するようになったのは 6 月でした。日商簿記 2 級に合格し、努力は必ず結果につながるのだと実感できたことが、大きな自信となりました。

また、子ども食堂などのボランティア活動に参加する中で、地域に関わる仕事に就きたいという思いが芽生え、そのためには大学で専門的に学ぶことが必要だと考えるようになりました。

当初は「進学できればよい」と漠然と考えていましたが、目標が定まっていなかったからといって、何もしてこなかったわけではありません。1 年次から成績上位を目標に努力を積み重ねてきたことで、進学を強く意識した際には選択肢を広げることができました。現在は、自分の目標に向かって一歩ずつ努力を積み重ねていくことの大切さを実感しています。

○ 志望校を選んだ理由は？

鹿児島大学では、県内の地域と連携したフィールドワーク等を通して、地域再生・活性化について実践的に学ぶことができます。そのため、将来の目標である出水市の活性化を実現するための知識や経験を身に付ける学びの場として、鹿児島大学を選びました。

○ 受験方式は？ 受験について具体的にどんな準備をしましたか？

学校推薦型選抜 I で受験しました。本区分は昨年度から導入されたため過去問が少なく、小論文対策に苦労しましたが、他の選抜区分や他大学の過去問にも積極的に取り組むことで対応力を高めました。また、面接対策では指導で得たフィードバックを真摯に受け止め、改善を重ねることで、自分の考えや思いを的確に伝えられるようになり、納得のいく形に仕上げることができました。

○ 合格後、進学にあたって必要だと思う準備は？

一般科目の予習・復習も大切ですが、各説明会や合格者との顔合わせ等に参加し、事前に人とのつながりをつくっておくことが大切だと思います。

○ 在校生や保護者の方へ一言。

在校生のみなさんはぜひ鹿児島大学に入学して私の後輩になってほしいです。親へは感謝の一言に尽きます。

国公立大学への進学には、1 年次からの学習の積み重ねが最も重要です。日々の授業に真剣に取り組むとともに、自分の得意分野を伸ばし、地域活動やボランティアなど学校外での経験を通して主体的に成長していく姿勢が求められます。進学はゴールではなく、将来の目標を実現するための手段です。大学で何を学び、それを社会でどう生かしたいのかを明確にすることが、小論文や面接で大きな力となります。

また、進学後の専門的な学びに備え、英語や数学などの基礎学力を意識して日頃から準備を進めてください。不安は準備によって乗り越えられます。一人一人が将来を見据え、着実に歩みを進めてくれることを期待しています。

《進路決定状況》 令和 7 年 12 月 16 日 現在
3 学年在籍 152 名 進路決定者数 146 名
就職希望者 61 名（公務員 1 名 縁故・自営 1 名含む） の内 全員進路決定
進学希望者 89 名（大学 18 名 短大 5 名 専門学校 65 名）の内 85 名 進路決定

2. 新生活へ向けてできること

4月から新生活のはじまる3年生の皆さん。いつまでも子供ではありません。社会人であれ、学生であれ自立した生活が求められます。冬休み以降、必要となることを簡単にまとめてみました。早めに準備しましょう。

就職（内定後～入社まで）の準備まとめ	進学（合格後～入学まで）の準備まとめ
<ul style="list-style-type: none">① 書類・生活の準備<ul style="list-style-type: none">➢ 卒業見込（卒業）証明書➢ 成績証明書・住民票（必要な場合）➢ マイナンバー提出準備（指示があった場合）➢ 給与振込用銀行口座➢ 健康診断・体調管理② 入社前対応（1～3月）<ul style="list-style-type: none">➢ 内定者研修・説明会への参加➢ 入社前課題への取り組み➢ 業界・会社研究➢ 敬語・電話応対など社会人マナー確認③ 生活・持ち物準備（2～3月）<ul style="list-style-type: none">➢ 通勤経路・定期券の確認➢ 住居準備（社宅・寮・一人暮らし）➢ スーツ・靴・指定物品の準備④ 入社直前（3月）<ul style="list-style-type: none">➢ 卒業証明書提出➢ 連絡先の最終確認➢ 入社式の日程・持ち物確認	<ul style="list-style-type: none">① 入学手続き【最優先】<ul style="list-style-type: none">➢ 入学手続き書類の提出（期限厳守）➢ 入学金・前期授業料の納入② 学費・奨学金<ul style="list-style-type: none">➢ 日本学生支援機構（予約採用）手続き➢ 大学独自奨学金・減免制度の確認➢ 学費支払い方法の確認③ 住居・通学準備（該当者）<ul style="list-style-type: none">➢ 寮・下宿・アパート申込➢ 通学経路・所要時間確認➢ 家具・家電準備④ 学校生活の準備<ul style="list-style-type: none">➢ 教科書・教材・PC等の準備➢ 履修登録・オリエンテーション確認➢ 学生証・ICカード手続き⑤ 入学前の心構え<ul style="list-style-type: none">➢ 入学前課題への対応➢ 基礎学力の復習➢ 生活リズム・金銭管理・SNS利用の見直し

3. 1, 2年生のできること

3年生の1学期までの成績や資格取得が皆さんの進路に関する成績となります。定期考査や、検定試験はあと何回あるでしょうか？試験によっては年に1回しか実施されない検定試験もあります。ボランティア活動やオープンキャンパスもしかりです。自分の進路です。“自分で”予定を立てて動き出しましょう。

高校1年生へ	高校2年生へ
<p>高校生活にも慣れ、日々の学習や活動が少しずつ積み重なってきた時期です。1年生のこの時期は、「進路を決める」ことよりも、「自分を知る」ことが大切です。</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 高校生活を振り返り、得意な教科や興味・関心のある分野を整理する✓ 部活動、委員会、資格取得、ボランティア活動などの経験を振り返る✓ 定期考査の結果を見直し、基礎学力や学習習慣を確認する✓ 進学・就職など、さまざまな進路があることを知る✓ 地域の企業や仕事について調べ、働くイメージをもつ✓ 将来について家族と話し合う時間をもつ	<p>2年生は、進路実現に向けた準備が本格化する大切な時期です。冬休み前に、自分の進路について一度立ち止まり、具体的に家族と話しておきましょう</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 進学（大学・短大・専門学校）・就職など進路の選択肢を整理✓ 興味のある分野や職業、業界✓ について調べる✓ 進学希望者：学部・学科や学びの内容、入試方法を確認✓ 就職希望者：企業研究・職場研究を行い、仕事内容や働き方を理解する✓ 地域企業やインターンシップ、職場見学の情報を確認✓ 成績や出欠状況を振り返り、進路に向けた課題を整理✓ 冬休みの学習目標・進路目標を具体的に立てる

4. 最後に…

就職や進学といった進路選択は、10年後、20年後にどのように生きたいかという将来像を実現するための手段だと考えています。私(西久保)は、信用金庫の営業として多くの方と出会い、お金は幸せの条件ではない一方、生活や心の余裕に欠かせない存在でもあったと感じました。時間や家族を大切に生き方も、仕事に打ち込む生き方もあります。進路に悩むことは真剣な証拠です。考えるだけでなく行動し、自分で選択することが未来を切り開きます。